

令和6年度事業計画

I 基本方針

為替の影響による原材料価格の上昇や2024年問題による運送費の高騰への対応などが求められる中、それらに起因した物価高も長期化の様相を呈している。加えて、人材獲得競争の激化や生成AI・自動運転技術などによるイノベーションの加速など、中小企業を取り巻く環境は目まぐるしく変化している。

このような状況下において、地域経済の持続的発展を促していくためには、新たな視点を取り入れたビジネス展開や技術の高度化、デジタルトランスフォーメーション及び人的資源再配分による生産性の向上など、環境変化に柔軟に対応できる体制を整えることが重要である。

当公社においては、名古屋市の産業振興、中小企業支援という使命を果たすため、変化の激しい時代において必要とされる支援施策に取り組むことに加え、先端技術研究開発の支援やプラズマ技術の産業応用支援、産学行政連携による共同研究に引き続き努めるほか、中小企業経営や創業・新事業等に関する相談・研修事業、中小企業の技術者の養成のための産業人材育成事業、工業技術に関する情報提供事業等を実施する。

また、中小企業の商談促進、製品・技術・サービスのPRの場として見本市・展示会を関係団体と共同で開催し、経済交流促進を図るほか、名古屋市中小企業振興会館をはじめとする産業振興施設の利用促進及び効果的な管理運営に努める。

このほか、令和5年度には名古屋市の補正予算成立を受け、「中小企業価格転嫁促進支援金」の実施機関としての取り組みを行ったところであるが、令和6年度においても、名古屋市をはじめとする関係機関との積極的な連携や、国の施策との連動により、各種支援施策を実施することで、「中小企業のお役に立てる団体」として活動していく。

II 主な新規・拡充施策

○ デザイン活用によるサステナブルビジネス展開支援事業

【Ⅲア5新事業創出支援事業】

デザインを活用し、SDGsの推進につながるサステナブルビジネスを展開して競争力強化を図る中小企業を支援するため、以下の取り組みを実施する。

- ・ キックオフセミナー及びワークショップの実施
- ・ 中小企業診断士やデザイナー等の専門家による伴走支援
- ・ 成果発表・情報発信

○ 中小企業デジタル活用支援事業 【Ⅲア5 新事業創出支援事業】

中小企業の経営基盤の強化を図り、経営課題の解決に資するデジタル技術の活用を支援するため、以下の取り組みを実施する。

- ・デジタル技術の活用により販路開拓もしくは業務プロセスの効率化につながる事業に対し、補助金を交付するとともに、デジタル活用に関する専門家による伴走型支援を行う。
- ・令和6年度より、「通常枠」「ロボット枠」に加え、賃上げを行う中小企業に対する支援枠として、「賃上げ枠」を設ける。

Ⅲ 事業計画

ア 公益目的事業の実施

1	先端技術研究開発推進事業	予算額	44,740 千円
---	--------------	-----	-----------

なごやサイエンスパーク内の研究開発センターを研究機関等に提供し、地域の産業振興と新産業の創出につながる先端産業技術の研究開発を支援する。

2	プラズマ技術産業応用支援事業	予算額	30,947 千円
---	----------------	-----	-----------

「プラズマが拓くものづくり研究会（PLAM）」の会員をはじめ、プラズマ技術の産業応用に関心のある企業に対して、名古屋市工業研究所と連携し、プラズマに係る技術相談等の支援を行うとともに、地域の研究機関と連携して地域企業の振興に取り組む。

また、最新のプラズマ技術及びその周辺技術をテーマにした講演会等を開催して、プラズマ技術全般に関する情報提供を行う。

3	共同研究事業	予算額	291,699 千円
---	--------	-----	------------

国等の提案公募型研究開発事業について、中小企業と大学、公的研究機関等との連携を図り、提案申請を支援して新規採択を目指すほか、採択された経済産業省の補助事業である「成長型中小企業等研究開発支援事業」については、事業管理機関として適切に管理運営する。

4	研究開発促進事業	予算額	17,026 千円
---	----------	-----	-----------

「医療・福祉・健康産業」、「環境・エネルギー産業」、IoTを含む「ロボット・ICT産業」などの分野に関して、技術・製品情報の提供及び課題解決や新事業の創出を目的とした研究会を運営し、産学行政連携による共同研究の実現、その成果の実用化・事業化を支援するほ

か、なごやサイエンスパークに立地する研究機関や中小企業との連携による研究開発を促進する。

また、医療介護に関する機器・サービスの高度化を支援するため、なごやサイエンスパーク Bゾーン（なごやライフバレー）を活かした中小企業、介護施設、病院等による産学行政連携を図り、同分野のイノベーションを推進する。

5	新事業創出支援事業	予算額	309,519 千円
---	------------------	------------	-------------------

(1) 相談、専門家派遣、研修事業等

中小企業経営、創業・新事業、BCP（事業継続計画）の策定などを支援するため、中小企業診断士等の資格を有するマネージャーが窓口相談を行うとともに、中小企業診断士等専門家を登録し、中小企業へ派遣する。

加えて、小規模企業の生産性向上による経営力の強化を図るため、設備投資に関する支援を行うとともに、小規模企業経営アドバイザーの訪問相談を行う。

また、工業技術・技能指導においても、より魅力のある技術指導を目指し、派遣内容の充実に努めつつ、中小企業に対し熟練技術者・技能者等を派遣する。

研修事業においては、創業に役立つ知識を提供するとともに、創業に向けた意識・意欲の向上を図るため、創業予定者に向けたセミナーを実施する。

さらに、創業者の安定的かつ継続性のある事業運営のため、特定創業支援等事業として創業者向けセミナーを実施する。

このほか、ドローン技術の産業応用を推進し、新たな価値を創造する企業を支援するため、ドローン民間施設点検補助事業を実施する。

(2) 相談支援事業における伴走型支援

新事業支援センターにおける相談支援業務の中で、新分野進出・新製品開発などの経営革新及び経営力向上の取り組みなどにおいて伴走支援の効果が高いと見込まれる企業に対し、令和5年度より設置した相談支援チーム長（リーディングマネージャー）を中心に、各分野の専任マネージャーで構成したチームにより、成果達成まで伴走型支援を実施する。

(3) ビジネスマッチング事業

新事業に取り組む中小企業の販路拡大や事業提携について支援するため、事業計画を発表する機会等を提供する。

また、他機関のビジネスマッチングサイトを活用し、小規模企業の販路開拓を他機関と連携しながら支援する。

(4) 創業支援施設の入居企業への支援

名古屋ビジネスインキュベータ (nabi/金山)、名古屋ビジネスインキュベータ白金 (nabi/白金) 等の入居企業とのコミュニケーションを図りながら、インキュベーションマネージャーを中心に総合的な創業・新事業支援や販路拡大支援を行う。

また、新規創業を促進するため、名古屋ビジネスインキュベータ白金 (nabi/白金) において、創業予定者にブースを提供するとともに、マネージャー (創業担当) 等による研修・相談対応を行う。

加えて、女性起業家向けの相談会や交流会により女性の創業についても積極的に支援する。

6	普及啓発・情報提供事業	予算額	71,824 千円
---	--------------------	------------	------------------

市民の科学技術に対する理解と関心を深めるため、サイエンスショーや研究施設の成果の紹介等を行う「なごや・サイエンス・ひろば」を開催するほか、ファッション情報の収集・提供、コンテスト、セミナー等によりファッション産業の振興とファッション風土づくりの推進を図る。

また、異業種交流による技術、市場に関する情報交換を図る。

7	産業人材育成事業	予算額	50,625 千円
---	-----------------	------------	------------------

工業技術に関する教育訓練、研修、講座等を開催することにより、従業員の技術及び技能の向上を図り、中小企業におけるものづくり人材の育成、技術・技能の継承を支援する。さらに、経営の視点から技術戦略を検討する人材育成にも取り組む。

8	工業技術情報提供事業	予算額	5,689 千円
---	-------------------	------------	-----------------

中小企業における工業技術力の向上を図るため、講演会、先進工場見学会の開催、情報誌の発行等により、工業技術に関する情報提供を行うほか、中小企業の製造現場等を取り巻く新たなニーズに対応するため、カーボンニュートラルに向けた製造方法に関する取り組み事例や実用的な AI 技術、知的財産に関する講演会・セミナー等を行う。

また、ものづくり企業の競争力の更なる向上を図るため、中小企業が活用したい特許シーズを聞き取り、ホームページ等で広く周知し、

マッチングに向けた支援に取り組む。

さらに、賛助員支援事業として、賛助員企業の技術・製品等を広くPRするため、商品展示・カタログ展示を実施するほか、公社ホームページでの賛助員の企業情報発信に取り組む。

9	経済交流・誘致促進事業	予算額	188,499 千円
---	--------------------	------------	-------------------

愛知県、名古屋市等とコンソーシアムを組織し、外資系企業等を対象に展示会の出展支援を行うとともに、外資系企業ネットワーク懇談会を開催する。また、新規の進出有望企業の発掘のため、国際見本市や展示会等の出展参加企業を訪問し、当地域への誘致を図る。

さらに、地域産業の発表の場、交流の場として、「TECH Biz EXPO 2024」、「中部ライフガード TEC2024」及び「建設技術フェア 2024 in 中部」を関係団体と共同で開催する。

10	関係団体事務受託事業	予算額	4,739 千円
----	-------------------	------------	-----------------

企業や研究者を会員とする産業技術関係団体が行う研究・技術の交流事業等を支援するため、当該団体からの受託事務を行う。

11	産業振興施設の管理運営	予算額	1,072,208 千円
----	--------------------	------------	---------------------

(1) **名古屋市中小企業振興会館**

中小企業の振興及び産業貿易の促進並びに市民福祉の向上を図るため設置された名古屋市中小企業振興会館について、指定管理者として管理運営を行う。

(2) **デザインホール**

都心で小規模な多目的ホールを提供し、地域の産業振興を図るため、デザインホールの管理運営を行う。

(3) **名古屋ビジネスインキュベータ**

創業間もない企業や新分野進出を図る中小企業などを育成、支援するため、創業支援施設である名古屋ビジネスインキュベータ（nabi/金山）、名古屋ビジネスインキュベータ白金（nabi/白金）の管理運営を行うとともに、施設や設備の腐食や損傷など状態に応じて、適宜改修・更新を行う。

(4) サイエンス交流プラザ

先端的産業分野における新技術・新製品開発を促進するため、サイエンス交流プラザの管理運営を行う。

イ 収益事業の実施

1	施設管理附帯事業	予算額	33,393 千円
---	----------	-----	-----------

名古屋市中小企業振興会館の施設管理運営に附帯する備品の貸出を行うほか、催事案内を掲載したイベントカレンダーの発行等を行う。

2	吹上及び吹上中央帯駐車場の管理運営	予算額	65,259 千円
---	-------------------	-----	-----------

名古屋市中小企業振興会館に隣接する名古屋市道路附属物自動車駐車場である吹上及び吹上中央帯駐車場について、指定管理者として管理運営を行う。